



買う前に読む、 マーケット 用品 総論



2021年春・最新版 タイヤ交換プランニング

今年の最新トレンドはコレ! 知っておきたい 3つのキーワード

大雪に見舞われた地域も多かった今年の冬。タイヤの重要性を改めて実感したひともし少なくないのではなからうか? しかし、季節の移り変わりは早いもので、気が付けば夏タイヤへの履き替え時期が到来。今回は後悔しない夏タイヤ選びをするための情報盛りだくさんでお届けします!



まとめ: 石川大輔

2021年に注目したいのは、ウェット性能の向上だ。雨に強いタイヤといえば、ヨコハマタイヤのブルーアースシリーズが頭に浮かぶが、各社ともにそれに追随している状況。プリチストーンはプレイズ、ダンロップは

路面と唯一、接地しているタイヤは、クルマの性能をしっかりと引き出すために欠かせない存在。安全性を大きく左右するのはもちろん、快適性や走り、そして燃費に至るまで大きな影響を及ぼす。いくら安全性が高く、燃費のいい新型車に乗っても、タイヤの性能がイマイチだと本末転倒。充実したカーライフを過ごせるかどうかは、タイヤ選び次第といっても過言ではない。そんなタイヤ選びの最新キーワード。自分のニーズにあったタイヤを選ぶのは大前提として、最新トレンドを汲み取れば、選ぶべき銘柄が浮き彫りになってくる。

雨の日に安全なタイヤは、
運転していて疲労も少ない



DUNLOP
VEURO
VE304

YOKOHAMA
BlueEarth-GT
AE51



キーワード 1

ウェット性能の向上

雨の日の運転も不安なくこなせるタイヤが増えている。日本自動車タイヤ協会(JATMA)のタイヤラベリング制度では、ウェット性能がa~dまで4段階で表示。これも雨に強いタイヤかどうかを判断するひとつの指針となる。